

## 議会全員協議会

○6月5日、6月14日

### 平成31年度県予算編成並びに 施策に関する要望について

議員から提出されたそれぞれの要望案について、提出者から説明を受け、要望案について協議しました。

なお、小鹿野町議会として次の3つを要望することに決定しました。

- ・秩父市街地と西秩父方面を結ぶ長尾根（小鹿坂峠）及び千束峠のトンネル化について
- ・ジオパーク秩父のインバウンド強化に関して
- ・山村留学制度の積極的な活用について

## 文化厚生常任委員会

○4月26日、5月10日

### 「若者も高齢者も安心できる年金制度」を国の責任で創設するための意見書提出の請願の審査

請願者、紹介議員等から請願主旨等について説明を受け、請願の審査を行いました。採決の結果、「採択すべきもの」と決定しました。

### 予算・条例等の審議結果 (○は賛成、●は反対した議員)

議案名	笠原 義行	高橋 耕也	高橋 謙治	齋藤 維	山中 豊彦	猪野 武雄	出浦 正夫	眞下 登	岩田 和幸	加藤 喜一	黒澤 光司	強矢 好光
専決処分の承認を求めることについて（平成29年度小鹿野町一般会計補正予算（第6号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて（小鹿野町税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて（小鹿野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小鹿野町情報公開・個人情報保護審議会条例及び小鹿野町公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小鹿野町子育て支援センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小鹿野町学童保育室条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小鹿野町立学校体育施設の開放に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小鹿野町社会体育施設条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
小鹿野町般若の丘・バイクの森おがの条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小鹿野町般若の丘・いきいき館条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度小鹿野町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得について（小型動力消防ポンプ積載車）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得について（小型動力消防ポンプ付（小型）デッキバン積載車）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「若者も高齢者も安心できる年金制度」を国の責任で創設するための意見書提出の請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
憲法9条改定に反対する意見書の提出を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
誰もが安心できる年金制度を国の責任で創設することを求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 黒澤光司議員は議長のため採決に加わっていません。  
※ 条例の内容については町ホームページの「小鹿野町例規集」でご確認いただけます。

### 一般質問一覧（質問順）

質問議員	質問事項	質問議員	質問事項
猪野 武雄	・町民ファーストによる町政運営に関して ・国・県道の整備に関して ・地域間交流に関して ・町の活性化に関して ・教育に関して ・国際友好親善施設の存続に関して ・有害鳥獣対策に関して	笠原 義行	・小鹿野町一般会計予算編成について ・三田川小学校について
		高橋 耕也	・小鹿野町の防犯対策について ・個人事業主の移転、移住について ・新電力からの電力購入について ・空き施設の利用について
		高橋 謙治	・空き家、耕作放棄地の対策について ・空き施設の活用について ・東京五輪・パラリンピックに向けた町としての対応について ・小鹿野中学校武道場について ・新庁舎の建設について
岩田 和幸	・町政懇談会について ・教育について ・一本杉トンネルについて ※質問者の希望により掲載していません	出浦 正夫	・長若地内で発生した残土埋め立て地崩落について ・町政懇談会について ・子育て支援策のいっそうの充実について ・農業振興・農地管理について
齋藤 維	・町民ファーストの町政について ・手話言語条例について ・役場庁舎について		
笠原 義行	・町政懇談会について ・若手職員おがの創生プロジェクトチームの活動について		

○本議会の質問者は7人で、その内6人の原稿を掲載しています。  
○持ち時間内で質問した事項のみ掲載しています。

# 町政に対する一般質問

6月 定例会



**役場庁舎の整備は極力縮減し、高齢者等が安心して移動手段の確保を優先すべき！**

猪野 武雄 議員

**質** 町長は、役場庁舎の整備について「役場は町づくりの顔」だとして、現在地に新築したいとの意向だが、町民以外に役場を指しにくる来訪者など少ないので、説明に無理があると思うが…。

**答** 別の場所に整備するとすると新たな町づくりの再構築をしなければならず、そういう状況でない。新築と旧三田川中学校の改築(リフォーム)のケースにおける整備費用を、其々9億円と6億円とし、耐用年数(60年、20年)を考慮すると新築が有利としている。しかし、2年前まで子供たちが使っていた校舎でもあり、改築は最低限(総額1億円以内)に抑えるべきだ。

**質** リフォームのパターンを更に検討し納得できるように努力したい。

**答** 倉尾地内の懇談会では、「地域は高齢化が進み、既に限界集落を超えて消滅の危機に瀕している。一人暮らしの高齢単身世帯が増加して大変不安だ。」との声に、町長は集合住宅を整備して移住してもらおうなどの対策を示したが、高齢者等が安心して移動できる手段の確保が最も大事と考えますが。

**質** デマンドタクシーの運行を拡充する等、対策が可能と考えます。

**質** (仮称)長尾根トンネルは、先日開催された秩父3議連総会の席上での秩父市長挨拶では、今後、関係市町との間で事務方

若い世代の人口の流出を防ぐため、若い世代の声を町政に反映していく必要があると思います。どのような方法で若い世代の声を吸い上げていくのかお伺いします。



## 若い世代の声を町政に!!

齋藤 維 議員

**質** 若い世代の意見がとて重要であると考えてお

**答** 去る5月24日、町と市とで初めての打合せを行っています。

**質** 町と東京都港区(港区等)との相互交流の促進に向けた取り組みの状況は如何ですか…。

**答** 6月下旬、港区長との面談を予定しており、先ずは歌舞伎を軸に取り組み、麻布地区の小学校との交流などに拡大していきたい。

**質** 若者の意見を聞く場として考えており、まだ構想は決まっていますが、郷土愛を育むことが大切だと思っておりますので、そこに着目しつつ町につ

いて考えるきっかけとなるような場所を考えています。

**質** 若者がまちづくりや未来について語る場を色々な形で実現していかねればならないと思います。町が若者を対象に町づくり塾のような団体を作り、町の問題や課題について調査や研究を行い町へ提案したり、イベント等を企画・運営したりする事を通して町の未来を担う若者を育てていくことはできませんか、お伺いします。

**答** 若い人が集って色々な意見交換をする、色々なアイデアを出して町政に反映していくことは非常によい事だと思います。全国各地でそういった団体ができて活躍しています。いい提案なので検討していきたいと思えます。

